

感染症発生動向調査事業報告書 令和5年(2023年)
正誤表

ページ	行	誤	正
32	下から6行目	<p>HIV感染症合併の有無は258件(男性257件、女性1件)が合併ありで、推定感染経路は、男性は性的接触251件(同性間228件、異性間7件、両性間5件、性別不明11件)、静注薬物使用1件、不明5件で、女性は異性間性的接触1件であった。</p> <p>梅毒治療歴ありは482件(男性368件、女性114件)であった。妊娠中は62件であった。直近6か月の性風俗産業の従事者は612件(男性47件、女性565件)で、利用者は671件(男性628件、女性43件)であった。</p>	<p>HIV感染症合併の有無は327件(男性326件、女性1件)が合併ありで、推定感染経路は、男性は性的接触319件(同性間294件、異性間8件、両性間5件、性別不明12件)、静注薬物使用1件、不明6件で、女性は異性間性的接触1件であった。</p> <p>梅毒治療歴ありは618件(男性469件、女性149件)であった。妊娠中は76件であった。直近6か月の性風俗産業の従事者は753件(男性60件、女性693件)で、利用者は823件(男性777件、女性46件)であった。</p>

※ダウンロード版は修正済みです。